

ダン活登録アーティストになると…

- 全国の公共ホールと出会うチャンスがあります
- 多様なプログラムで活動の幅が広がります
- 出演料や派遣経費等は地域創造が負担します

こんなアーティストにおすすめです！

- 地域ならではのものや人と出会うことが好きな人
- ダンスにまだ出会っていない人へダンスの魅力を届けたい人
- 自分のフィールドを広げたい人

- ダン活アーティストに期待すること**
- 公共ホールのパートナーとなって多様なリクエストに応じ、事業を通じてともに育っていく意思があること
 - 幅広い層に対してアプローチできる柔軟性
 - 地域住民との交流や地域の表現者・キーパーソン等との協働を積極的に行う意思とアイデアがあること

2027・2028年度 公共ホール現代ダンス活性化事業 登録アーティスト 募集概要

公共ホール現代ダンス活性化事業を実施するため、公共ホールとともに地域の実情を踏まえた事業に取り組み、幅広い層に対してアプローチすることが可能なコンテンポラリーダンスのアーティストを募集します。

応募締切

2025年12月15日(月) 23:59必着

※募集要項や応募フォーム、出演料についてはQRコードより地域創造HPをご確認ください。



応募条件（以下の条件を満たす方）

- ◆ コンテンポラリーダンスのアーティストとして活動し、自身が振付し出演する作品を発表した経験がある
- ◆ ソロまたはデュオ*で活動ができる
- ◆ 幅広い層を対象としたアウトリーチや公募ワークショップを行った実績がある
- ◆ 有料公演可能なレパートリー作品を持っている（小作品を複数でも可）
- ◆ 公共ホール現代ダンス活性化事業のA・B・Cプログラム全てに対応できる
- ◆ アーティストプレゼンテーションをはじめとする当事業のスケジュールに対応できる

*デュオの登録条件：継続的にデュオとして活動されていて、デュオとしてのレパートリーがあること

選考

選考方法 | 書類及び映像選考 ※応募者に選考会場へお越しいただくことはありません。

アーティストの登録

選考合格者は、出演料と登録条件などに合意いただいた後、2027・2028年度の当事業のアーティストとして登録します。登録後、以下についてご協力、ご参加いただきますので調整をお願いします。

- 登録アーティストプロフィール（冊子）作成（2026年6月発行予定）
 - アーティスト研修会 | 2026年5月18日(月) 会場：一般財団法人地域創造 会議室
 - アーティストプレゼンテーション | 会場：東京都内（予定）
- 2027年度実施団体向け：2026年7月28日（火） 2028年度実施団体向け：2027年7月下旬～8月上旬（予定）

スケジュール

事業実施団体は、登録アーティストのスケジュールも参考に派遣希望を検討します。円滑な事業実施のため、スケジュールについては柔軟な対応ができるようご調整をお願いします。

応募・お問い合わせ

一般財団法人地域創造 公共ホール現代ダンス活性化事業担当（永田・波多野）
〒107-0052 東京都港区赤坂2-9-11 オリックス赤坂2丁目ビル9階
Tel. 03-5573-4077 / 4075 Fax. 03-5573-4060 E-mail. dankatsu@jafra.or.jp

アーティスト

コンテンポラリーダンスのアーティスト募集！

2027・
2028年度

ダン
活

地域の
人々との協働、
コンテンポラリーダンス
を通じた創造性豊かな
地域づくりに意欲のある
アーティストを募集し
ています。

公共ホール
現代ダンス
活性化事業

公共ホール

地域の人々

地域創造 ダン活 | 検索



▲Aプログラム：ブラジル人学校でのアウトリーチの様子
(菊川文化会館アエル/井田亜彩実)

▲Bプログラム：市役所職員へのアウトリーチの様子▶
(宇土市民会館/岩淵貞太)



下見

事業実施前に現地下見（1泊2日）を行います。各プログラムの実施に必要な会場下見や打合せのほか、地域を知り関係性を築く機会として、関係者を対象としたワークショップ（インリーチ）や地域資源のリサーチ、地域のキーパーソンとの交流等を行うこともあります。

アウトリーチ

学校、福祉施設、病院、企業や団体などへ登録アーティストが出向き、コンテンポラリーダンスに初めて触れる方々を対象に、からだを動かす楽しさ、自己表現力、創造力、コミュニケーション能力を引き出すワークショップを実施します。ホールの社会的な役割が発揮されると同時に、日ごろつながりのなかった地域の団体等とのネットワークが構築され、ホールの活動領域が拡大する契機となります。

公募ワークショップ

公募で集まった方々を対象にコンテンポラリーダンスを通して、自分の表現で創作することの楽しさ等を知ってもらうワークショップを実施します。コンテンポラリーダンスの魅力をからだで理解し、新しい感覚を発見する体験等を通して、地域の鑑賞者や表現者の育成につなげます。また、地域で核となるファン層を開拓し、今後、地域でコンテンポラリーダンス事業を継続する基盤づくりを行います。

公演

コンテンポラリーダンスを地域に紹介し、これまでホールとつながりのなかった新しい鑑賞者層の掘り起こしを行います。Bプログラムでは、地域の人々と一緒に作品を創作し上演します。Cプログラムでは、登録アーティストのレパートリー作品を上演します。アーティストとホール担当者が協働して、公演内容や実施体制を組み立てます。

※ホールによっては限られた制作費・設備機材などで公演を実施することがあるため、通常の本公演と同様の条件での公演実施が困難な場合も想定されます。

なかなか行けない場所を訪れたり、面白い市民の方と話したり、普段は経験できないことに出会える。そうした全ての経験が血となり肉となり今の自分の踊りに活きていると感じています。

——田村一行

ダン活とは？

〈公共ホール現代ダンス活性化事業〉

コンテンポラリーダンスのアーティストと公共ホールが共同でダンス事業を企画し実施する事業です。アーティストの柔軟な発想によりコンテンポラリーダンスの魅力を最大限に引き出し、各地域のビジョンに基づいて地域やホールの特性を活かした事業を展開します。

- コンテンポラリーダンスによる公共ホールの利活用・地域の活性化
- 当事業の実施をとおした公共ホール職員の育成
- 継続したダンス事業の実施を目指した地域の表現者等との関係構築

活動内容

3つのプログラムがあり、公共ホールが今後のダンス事業を実施するビジョンに基づいて、年度ごとに1つを選択し実施します。
下記のプログラム実施前に、現地での **下見** を行います。



Aプログラム | 地域交流プログラム

アウトリーチ（3回以上）

公募ワークショップ（1回以上）

原則として、4日間で学校や福祉施設等でのアウトリーチと公募ワークショップ（計4～6回）を実施

登録アーティストに帯同できる人員
アシスタント…ソロの場合のみ1名まで

Bプログラム | 市民参加作品 創作・公演プログラム

公募ワークショップ（1回）

公演（1回）

原則として、9日間（3日間+6日間など）で市民参加作品を創作し有料公演を実施

登録アーティストに帯同できる人員
クリエーションのためのアシスタント（共演者）…ソロは2名・デュオは1名まで
テクニカルスタッフ等…1名まで

▼Bプログラム：一般公募で集まった市民とのクリエーションの様子（アイム・ユニバース てだこホール/マニシア
『浦添・屋富祖コミュニティダンス公演 ナガリユン、ナガリユン～屋富祖の昔・今・未来をダンスで紡ぐ～』



Cプログラム | 公演プログラム

公募ワークショップ（1回）

公演（1回）

原則として、4日間で仕込み、リハーサル、レパートリー作品の有料公演を実施

登録アーティストに帯同できる人員
共演者…ソロは2名・デュオは1名まで テクニカルスタッフ等…1名まで

ダン活コーディネーター（予定）

下記のコーディネーターが事業の企画から実施までアドバイザーとしてホールの担当者及びアーティストをサポートします。

黒田 裕子（舞台芸術プログラムコーディネーター）
小岩秀太郎（地域文化コーディネーター／東京鹿踊主宰）
神前 沙織（NPO法人JCDN チーフ・コーディネーター／ディレクター）
坂田 雄平（NPO法人いわてアートサポートセンター プロデューサー）
中富 勝裕（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 チーフプロデューサー）
中西 麻友（NPO法人芸術家と子どもたち 事務局長）
宮久保真紀（パフォーミングアーツプロデューサー） *五十音順・敬称略

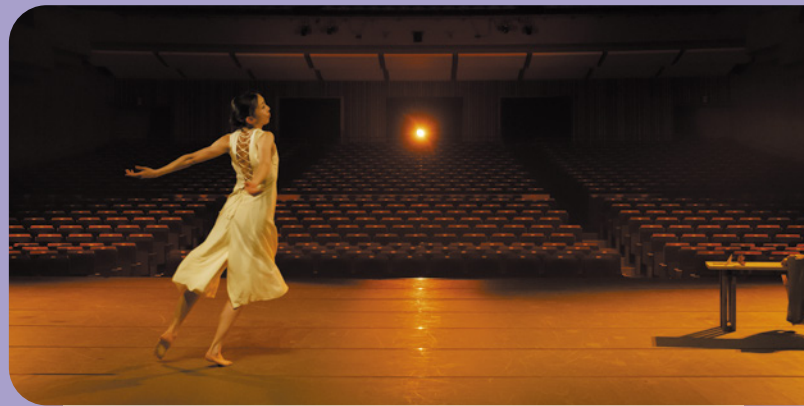


レパートリー作品を「再現」するのではなく、その土地やホールに馴染むように「再生」という視点を得た。いつしか当たり前になっている感覚を少しずつ壊してもらえて、視野の広がりに繋がっています。

——セレノグラフィカ 隅地茉歩・阿比留修一

地域にある圧倒的な魅力に出会い、その魅力に負けない自分の魅力を見つけて届ける経験ができる。創作活動の源にあるダンスの力を見直す良いターニングポイントになっています。

——中村 蓉



▲Cプログラム：レパートリー作品上演の様子（希望ホール（浦田市文化会館）／中村蓉「ジゼル」

選考から派遣までの流れ

2025年12月15日（月）| 応募締切

2026年2月2日（月）| 選考

3月上旬 | 結果通知

出演料、登録条件への合意後、
2027・2028年度の当事業アーティストとして登録します。

5月18日（月）| アーティスト研修

登録したアーティストを対象に、事業概要の説明や留意事項等について研修を行います。

7月28日（火）| プレゼンテーション

2027年度事業実施団体の担当者に対してのプレゼンテーションです。
企画の参考として、ワークショップのデモンストレーションとミニパフォーマンスを行なっていただきます。

9月下旬～10月下旬 | 派遣先決定

実施団体の希望や実施団体数によって派遣件数やプログラムの種類はアーティストごとに異なります。

2027年6月頃～2028年3月頃 | 2027年度事業実施

派遣地域に滞在し、それぞれのプログラムを実施します。
*2028年度事業実施団体向けプレゼンテーションの実施時期は
2027年7月下旬～8月上旬を予定しています。

公演、ワークショップ等に係る出演料等に関する詳細は、
ホームページをご確認ください。＊裏面にQRコードがあります。

スケジュールの
確保をお願いします。